



謹賀新年

日頃より、太宰府市民図書館をご利用いただきましてありがとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの猛威により、臨時休館を余儀なくされ、皆さんに迷惑をおかけしました。図書館は今年35周年、そして移動図書館「すくすく号」は40周年の節目を迎えます。世の中は、まだ気を許すことができない状況ですが、このような時こそ、読書が心の支えとなり、生活を潤す糧となりますよう、職員一同努めてまいります。

太宰府市民図書館 職員一同

読書推進講座「落語会」

今年度の読書推進講座は、「落語会」を開催します。今回は「明るく元気になれる落語」をテーマに演じます。日本の伝統芸能に触れて、あらためて日本文化の良さを実感してみませんか？



日時：2月2日(火)
午後1時～

場所：プラム・カルコア太宰府
4階多目的ホール

実演：粗忽家 勘心

参加費：無料

定員：70人(要事前申し込み・先着順)

申込受付期間：1月6日(水)～
定員になり次第終了

申込方法：図書館カウンターまたは電話・FAXで氏名、住所、連絡先番号をお伝えください。

「新着資料案内」サービス開始

図書館が受入れた資料から、ご希望の新着情報をお知らせするサービスを始めました。お知らせを受け取るには、図書館HPでの登録が必要です。希望するキーワード、著者、分類など指定していただくと、該当する資料が受入された時に、週に1度メールでお知らせします。

※詳細につきましては、図書館HP「WEBサービスについて」をご覧ください。

図書館日記

一月十一日は、「成人の日」です。成人の日は、「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日」として、一九四八年に制定されました。昔は、今のようにならなければ成人とされるわけがなく、年齢に関係なく一日の仕事量で一人前だと考えられていました。

また、吉田松陰は、「立志」「択交(交友をえらぶこと)」「読書」の三つは「成人」となるための必須要件だと言っています。

そんな新成人や、これから卒業を迎え、新たな人生を踏み出す若い人たちに読んでほしい本が、図書館にはたくさんあります。どれを読んだらいいのかわからないときは、YAコーナーをのぞいてみてください。ここには、進路や仕事の本など、新成人にも役立つ本がありますよ。本から、将来へのヒントが見つかるかもしれません。ご利用ください。(亜)